



臨床検査 日和

冬号

臨床検査日和 第2号 2015年 2月

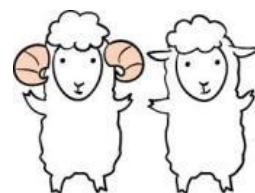
NEW FACE ☆☆☆

臨床検査技術部に新しい仲間が増えました！

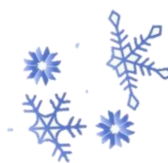
採血を担当します。
笑顔とまごころで
一生懸命頑張ります！



生理検査を担当します。
みなさんのお力に
なれるよう頑張ります！
よろしくお願いします。

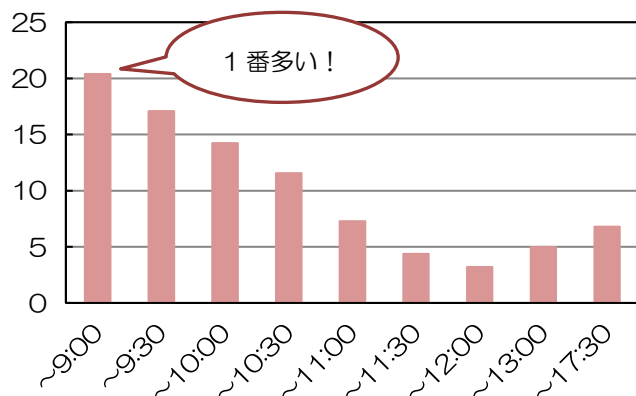


◆◆ 採血コーナーの混み具合 ◆◆

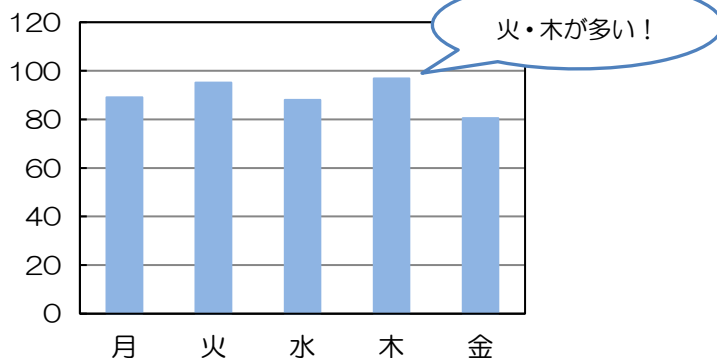


2014年に検査室の採血コーナーで採血された外来患者さんの数を調べました。
採血コーナーでの採血者数は1日平均90人で、2014年の採血者数の合計は21,210人でした。
時間ごとにみると朝一番が最も多く、お昼にかけてだんだん少なくなっています。
曜日ごとではほとんど差がありませんでしたが、火曜と木曜が若干多いようです。
また、月ごとでは6～8月の夏場がやや少なく、年度初めの4月が1番多いという結果になりました。
患者さんの多い時間帯などにはお待たせしてしまうこともあると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

1日平均採血者数（時間別）



1日平均採血者数（曜日別）



検査のおはなし > > > > > > > > > > > > > > Vol.2
インフルエンザ検査のしくみ知っていますか？



検体処理液

鼻や喉の奥を細い綿棒でぬぐい、それを検体処理液に入れてウイルスを抽出します。

インフルエンザの簡易検査は、“抗原抗体反応”を利用しています。抗原抗体反応とは、抗原とそれに対応する抗体が結合する反応のことをいいます。インフルエンザウイルスが抗原で、キットの判定部に用いられているのが抗体です。

インフルエンザを発症してすぐに検査をすると、体内のウイルスが少ないため、インフルエンザにかかっているにもかかわらず陰性となってしまうことがあるので、発症後 12 時間以上経ってからの検査をおすすめします。

◆ インフルエンザウイルス
(抗原)



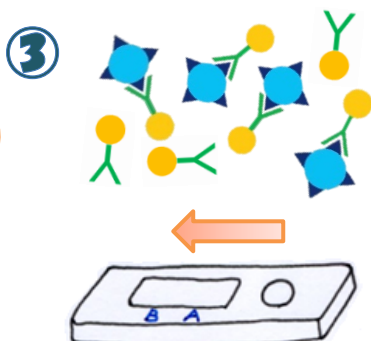
標識抗体

Y 抗体

2

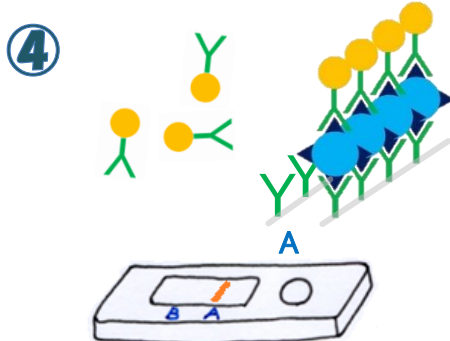


検体処理液を検査キットに滴下します。そこで、目印を付けた抗体（標識抗体）とインフルエンザウイルス（抗原）を反応させます。



検体は10～15分かけて、矢印の方向へ移動していきます。（毛細管現象）

④



A 型陽性の場合、A の部分に固定された抗体とウイルス（抗原）が再び反応し、そこに目印が集まることで目に見えるようになります。

KENSA Q&A



Q. 尿を腹部エコーの後にとったほうがいいのはなぜ？

A. エコー検査は水をよく通る性質のある超音波（音）を使って画像を作っています。膀胱に尿が溜まっていることで、膀胱が膨らみ中の様子がよく観察できます。また膀胱の周りの腸のガス（おなら）を押し除けるため、周りにある前立腺・子宮・卵巣・直腸などの観察がしやすくなります。

できる限り尿を我慢していただけると、より多くの情報を得ることができます。

(生理検査担当 長野)

(生理検査担当 長野)



★次号は4月発行予定です。お楽しみに・・・☆

発行元

社会医療法人財団 白十字会 白十字病院 臨床検査技術部

〒819-8511 福岡市西区石丸3-2-1 Tel.092-891-2511 (代)

